

平成21年度長岡京市事務事業点検(事業仕分け)結果

班 別	第2班	時 間	10:50~11:30
事業番号	13	所管部署名	学校教育課
事業名	小学校心の教育推進事業		
事業仕分け結果	不要		
内 訳	(1)不要	3人(コーディネーター裁定)	
	(2)国及び府実施	-	
	(3)市実施 現行通り	1人	
	(4)市実施 内容・規模見直し	2人	
	(5)市実施 民間委託	-	
	(6)民営化(NPO、地域団体含む)	-	
<p>【「不要」とした委員の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童の訪問など、他の事業で効果を上げている。 ・実施当初は悩み相談の受け皿がなく財政的にも苦しい中で大学生院生を使うユニークさで効を奏したと思うが、専門的な対応が可能となった今日は、事業の役割を終えたと思われる。 ・他の事業が充実することを前提として、不要と判断する。ただし、他事業の検証を通じ、必要ならば復活するのがよい。 <p>【「市実施 現行通り」とした委員の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この事業が一定の役割を現在でも果たしていると考えられる。不登校対策には選択肢が多い方がよい。 ・軽易な相談でもいわゆる息抜きになり、不登校予備軍の防止に役立っているのではないか。 <p>【「市実施 内容・規模見直し」とした委員の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市として他の事業で効果が担保できるなら、統合するのがよいが、現在、相談者が多いという点は注意すべきである。 ・精神ケアの問題は、費用対効果ではかることは難しい。 ・不登校対策は、家庭での見守り、子ども110番の家の活用などが必要。 ・民生児童委員、少年補導委員が十分カバーしているのではないか。 			

※今後この事業をどうしていくかは、仕分け結果と仕分け委員からいただいた意見を考慮したうえで、市としての最終的な判断を行います。